

## 経営比較分析表の各指標解説

### 一水道・法非適用の場合一

			説 明	算出方法
1－ 経営の健全性・効率性	① 収益的収支比率	総収益で費用をどの程度まかなえているか		$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用} + \text{地方債償還金}} \times 100$
	② 累積欠損金比率	営業収益に対する累積欠損金の状況		
	③ 流動比率	短期的債務に対する支払能力		
	④ 企業債残高対給水収益比率	給水収益に対する企業債残高の割合		$\frac{\text{地方債現在高合計}}{\text{給水収益}} \times 100$
	⑤ 料金回収率	給水収益で給水に係る経費を賄えているか		$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$
	⑥ 給水原価	有収水量1m <sup>3</sup> あたりの費用		$\frac{\text{総費用} - \text{受託工事費} - \text{地方債償還金(繰上償還分除く)}}{\text{年間総有収水量}} \times 100$
	⑦ 施設利用率	一日配水能力に対する一日平均配水量の割合		$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$
	⑧ 有収率	施設の稼働が収益につながっているか		$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$
2－ 老朽化の状況	① 有形固定資産減価償却率	減価償却がどの程度進んでいるか		
	② 管路経年化率	法定耐用年数を超えた管路延長の割合		
	③ 管路更新率	更新した管路延長の割合		$\frac{\text{当該年度に更新した管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$